

参加費
無料

オンラインセミナー

ヘルスケア（非医療機器）？医療機器？ 広告表現や販促と資金調達の視点から

2024年
1月30日(火)
14:00 - 15:00

■お申込み先



医療機器への参入障壁を理由に、開発した製品を医療機器ではないヘルスケア製品として販売しようとする事例が多く見受けられます。一方で、ヘルスケア製品では効果効能を謳うことができないため販売等での表現に苦慮し、製品を上手くPRできずに認知が広がらないケースも見受けられます。

本セミナーではヘルスケア（非医療機器）製品にするか、医療機器にするか決める前に知って頂きたい広告表現や販促と、資金調達について解説します。

第一部は、ヘルスケア製品を開発する事業者向けに、医療機器・非医療機器で異なる広告表現や販促方法について、大手医療機器メーカーで景品表示法の責任者も務めた講師が解説します。

第二部では、ヘルスケア（非医療機器）製品と医療機器の開発に活用できる補助金・助成金をそれぞれ紹介する他、豊富な採択実績をもつ講師がそのポイントを解説します。

※セミナー終了後、希望者には個別に質問対応します。(15:00~16:00)

【横浜市】Lip.横浜 デジタルヘルスケアサポート拠点の紹介

第一部「ヘルスケア製品の広告表現や販促」

- ・プロモーションには、マーケティング戦略がないと失敗する？
- ・広告販促費が少ない企業は、どう勝負するか？
- ・医療機器と非医療機器の製品広告についての大きな違い
- ・プロモーションを左右する「コンセプト・表現」のつくりかた

第2部「補助金を活用した製品開発」

- ・医療・ヘルスケアに関連する事業者が活用できる補助金紹介(AMED,NEDO,JST)
- ・採択される申請書を作成するためのポイント

講師：株式会社COLLATE 代表取締役
Lip.横浜 ヘルスケアビジネス推進コーディネーター

中田 一葉氏



医療機器・医薬品メーカーに約8年在籍。製品デザイナーとして20以上の商品開発プロジェクトに参画。また商品広告・販売促進の責任者として、50商品カテゴリ以上のコミュニケーション施策の立案・実施と、広告全般のクリエイティブマネジメントを行う。景品表示法の責任者も兼任。2013年「高齢者向け体温計」でGOOD DESIGN賞受賞。現在は、中小企業を中心に、伴走型の企画・デザイン制作をサポートしています。

講師：横浜国立大学 研究推進機構 教授 産学連携副部門長
Lip.横浜ヘルスケアビジネス推進コーディネーター

山本 亮一氏



企業(大企業でのR&D、中小企業への技術コンサルティング)、行政(公設試での地方公務員)、大学(産学連携コーディネータ)の、産官学全ての立場の経験があります。この経験・人脈を活かして、市内中小企業の皆さまの事業拡大をコーディネート・支援します。元々は技術屋ですが、行政職の経験を活かした国等の公的補助金活用支援も可能です。

- ・対象：本テーマに関心がある方
(横浜市内に事業所がある方優先)
- ・定員：50名
- ・主催：公益財団法人横浜企業経営支援財団

■お問合せ先

公益財団法人横浜企業経営支援財団 経営支援部イノベーション支援課
Mail:healthcare@idec.or.jp TEL:045-225-3733

※お申込時にいただく個人情報、内部資料(参加者リスト)を作成する目的、及び財団からの各種案内を送付する目的のみに使用し、他の目的には一切使用しません